

H28 機械設備工事監理指針正誤表【1 刷対象】

頁	編	章	節・項	項名称	訂正箇所	誤	正
				委員名簿	【給排水衛生設備工事分科会】	委員 結城 昌博	委員 結城 晶博
11	1	1	1.0.2	監督及び監督職員に関する関係法令等	「公共工事の品質確保の促進に関する法律」抜粋（目的）第1条	5行目「・・・その他公共工事の」 6行目「・・・により、公共工事の品質確保の促進を図り、・・・」	5行目「・・・その他の公共工事の」 6行目「・・・により、 現在及び将来 の公共工事の品質確保の促進を図り、・・・」
45	1	1	1.3.1	施工管理	(b) 施工体制台帳及び施工体系図	(1) (i) 2行目 「・・・総額 3,000 万円（建築一式工事の場合は 4,500 万円）」	(1) (i) 2行目 「・・・総額 4,000 万円（建築一式工事の場合は 6,000 万円）」
99	2	1	1.2.2	制御及び操作盤	「電気設備の技術基準の解釈」抜粋	最終改正 平成 25 年 5 月 31 日	最終改正 平成 28 年 5 月 25 日
298	2	3	3.1.2	材料	「JIS A9504 : 2011（人造鉱物繊維保温材）抜粋中	表 4「ホルムアルデヒド放散特性」の最下段 RWAS02 : 2015 （メタルラス）抜粋	表 4「ホルムアルデヒド放散特性」の最下段 （赤字部分削除）
312	2	3	3.1.4	管、継手及び弁類の保温施工	(10) (ii) 10 行目	取り付ける場合は、監督職員と協議する。	取付ける場合は、監督職員と協議する。
313	2	3	3.1.4	管、継手及び弁類の保温施工	(14) 5 行目	取り付ける場合は、監督職員と協議する。	取付ける場合は、監督職員と協議する。
428	3	1	1.4.1.3	機器別に適用される技術基準等（参考）	表 1.4.3「その他技術基準等」中 小形ガスエンジン	・ JIS B8009 : 2001（往復動内燃機関駆動発電装置）	・ JIS B8009 : 2001（往復動内燃機関駆動発電装置 [総称] ）
603	4	2	2.2.4	装置及び機器類	(e) 表示	表示の光源は、原則として発光ダイオードとし、 電源表示は、NECA 4102 : 2004（工業用 LED 球）とする。	表示の光源は、原則として発光ダイオードとする。 （赤字部分削除）
611	4	2	2.3.3	周辺装置	(b) アナシエータ	（集合表示装置）	（赤字部分削除）
675	5	1	1.2.1	一般事項	4 行目	「標仕」の「電動機直 結 形のポンプ本体と電動機が分離できる構造」	「標仕」の「電動機直 動 形のポンプ本体と電動機が分離できる構造」
675	5	1	1.2.2	揚水用ポンプ（横形）	(a) 材料 3 行目	不+材料	不 錆 材料
712	5	1	1.5.6.1	窒素消火	(b) 貯蔵容器 2 行目	最終改正 平成 27 年 法律第 66 号)	最終改正 平成 27 年 法律第 66 号) （字間スペース位置を修正）
899	9	6	6.3.1	エスカレーターの受梁	図 6.3.3 脱落防止措置の例	図中 「建築物の はり 」 3 箇所	図中 「建築物の 梁 」